

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	平成26年9月26日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市山科区西野山射庭ノ上町294-1	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社王将フードサービス 代表取締役 渡邊直人

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	KESステップ2
適 用 範 囲	株式会社王将フードサービス本社部門、久御山工場及び直営店舗53店
導 入 年 月 日	平成22年3月31日
認 証 番 号	KES2-0544
基 本 方 針	サービス提供に係わる環境影響を低減する為に、次の項目を実施する。 ①環境汚染の予防を推進すると共に、環境マネジメント活動の継続的改善 ②環境関連の法的及びその他の要求事項を順守 ③本社、工場、直営店舗におけるエネルギー使用量の削減並びに清掃活動等
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	・電力使用量前年比3.0%削減（本社・直営店舗・工場） ・ガス使用量前年比3.0%削減（直営店舗） ・水道使用量前年比5.0%削減（直営店舗） *いずれも売上100万円あたり ・清掃活動（本社・工場） ・環境問題についての講演、中学生の職場体験の受け入れ
目標を達成するための取組の内容	・省エネルギー化・・・LED照明の導入。空調機の適正運用、遮熱・断熱による外気熱混入の抑止。 ・省資源化・・・節水コマの使用。泡シャワーシステム導入。無洗米の使用。節水対策（WIN-CAMS）の導入。 ・環境問題についての講演、中学生の職場体験の受け入れ。 ・工場周辺、本社周辺の定期清掃
目標を達成するための取組の進捗状況	概ね全ての項目において計画どおりに推移している
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	概ね全ての項目において計画どおりに推移している
事業活動に係る法令の遵守の状況	適正に運用・管理されている。関連法規の遵守状況についてこれまで違反および行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	原則として年1回検討する。 平成25年度は、現行の目標及び取組内容により一定の成果が見られたことから平成26年度も同一のシステムで運用する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。